

令和4年度名取市津波避難訓練を実施します

1. 目的

この訓練は、津波災害時において避難が必要な住民等が迅速に安全な場所へ避難できるよう仙台東部道路を一時的な避難場所として活用する訓練を実施します。訓練内容は、市内3か所に設置されている仙台東部道路津波避難階段を実際に使用し、自宅から避難階段を上がるまでの避難訓練を津波防災の日（※）に行います。併せて消防団による住民へ避難を呼びかける避難広報訓練も実施します。

訓練を通じて、避難できる場所の把握、避難経路の安全性などの確認、避難誘導の手順の再確認を行い、今年5月に新たに公表された津波浸水想定への住民の不安を少しでも取り除き、本市の防災力のさらなる向上を目指します。

（※）平成23年6月「津波対策の推進に関する法律」が制定され、11月5日を「津波防災の日」と定めたもの。

2. 日時

令和4年11月5日（土） 午前9時00分～午前10時00分

3. 会場

仙台東部道路に設置されている津波避難階段3か所
（名取IC付近2か所、牛野地区1か所）

4. 訓練想定

令和4年11月5日（土）午前9時00分に東北地方太平洋沖を震源とするM9.0の大規模な地震が発生し、名取市においても震度7を観測。同日午前9時03分に宮城県に大津波警報が発表された。

そのため、閑上地区など避難が必要となる地区の住民は、津波到達予想時刻の午前10時00分までに津波避難施設などの安全な場所へ避難が必要となった。

【問い合わせ】

総務部防災安全課防災係 訓練担当：佐藤
電話：022-724-7166